



(特非) エコライフはままつ

イベント参加・ 移動「もったいない市」の開催と 「2R」啓発冊子作成・配布

一般助成

1年目

実践

ごみ減量宣言
「エコ宣言」

1,880人

2R実践メモ帳
配布

973人

活動の全体目標に
対する達成度

40%

課題

- 2Rの意義を市民が身近に体験することで、循環の輪が市民の生活の一部となり、全市民に及ぶこと。
- 循環型社会の一翼を担える仕組みづくりをすること。

活動内容

2Rを推進するための啓発活動を行う。

- ①学生への環境教育の実践。
- ②「もったいない市(リユース市)」の開催。
- ③子ども達の使用した楽器の再使用を進める事業。
- ④生ごみの水切りと「段ボールコンポスト」を使い減量する事業。
- ⑤イベント開催時に「リユース食器貸出」の啓発を通じイベントごみ減量を啓発する事業。
- ⑥市民のごみ減量宣言より「2R実践メモ帳」を作成し、身近な取組みを広く啓発する事業。



8月21日: 中高生体験講座

今後の課題

毎月1回以上のイベント参加を通じ、2R推進の啓発活動を行う。

成果と工夫したポイント



成果

「2R実践メモ帳」配布時のアンケート結果でごみ減量を実践したい人:約93%、すぐに実践したいごみ減量行動がある人:約90%の結果を得た。また、貸出リユース食器を使用したイベントは、ごみを出さなかった。

工夫

市内で開催されるイベントに積極的に参加した結果、行政機関や市民団体との連携が生まれた。